

超過課税活用施策の変遷

(単位:億円)

年度	超過課税活用項目		事業費額	所要一般財源	超過課税活用額	
	法人県民税	法人事業税				
昭和	50		285	32	3	
	51		270	57	30	
	52	○文教施設の整備	超過課税未実施	359	76	34
	53			1,337	480	157
	54		①文教施設の整備	1,412	511	174
	55		②生活環境の整備	1,666	670	223
	56	○文教施設の整備	③中小企業対策の充実	1,889	700	240
	57		④福祉・医療の充実	2,055	687	251
	58			1,987	726	241
	59		①文教施設の整備	2,436	936	288
	60	①都市整備関連事業の推進	②生活環境の整備	2,562	1,209	331
	61			2,549	880	274
	62		③中小企業対策の充実	2,878	1,267	337
	63		④福祉・医療の充実	1,873	887	446
平成	元	②公共施設の整備	①都市基盤の整備 ②高齢化社会における福祉、 医療体制の整備 ③産業振興対策の推進	2,233	1,261	487
	2			1,955	1,133	445
	3	①生活環境の整備	①都市基盤の整備	1,950	1,115	248
	4			2,462	475	218
	5			2,659	305	187
	6			2,812	292	174
	7	②高齢化社会における福祉、 医療体制の整備	②産業振興対策の推進	2,876	320	173
	8			961	469	199
	9	①地震防災対策の強化	②産業振興対策の強化	1,309	461	195
	10			1,144	484	151
	11			1,195	540	115
	12			892	301	155
	13			824	331	168
	14	①地震防災対策の強化	②産業振興対策の強化	857	313	125
	15			736	257	137
	16			840	378	174
	17			912	416	181
	18			894	388	204
19	①地震防災対策の強化	②地域経済の活性化	860	376	208	
20			856	364	199	
21			712	240	112	
22			598	249	143	

	23		446	242	146
	24		513	230	154
	25	道路等の社会基盤の整備	385	215	170
	26	※右の数字は繰越額を含みます。	383	233	187
	27		374	233	201
	28		761	245	189
	29		764	297	217
	30	①災害に強い県土づくりの推進 ②東京オリンピック・パラリンピックに向けた幹線道路の整備	794	294	226
令和	元		864	238	211
	2		982	223	187
	3		989	254	206
	4	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響に係る経済対策の推進 ②災害に強い県土づくりの推進	1,001	328	240
	5	③県内経済の持続的な発展に向けた幹線道路の整備	1,141	312	245
	6		1,102	308	261
合計			64,619	23,263	10,291

※令和4年度までは決算額、5年度及び6年度は当初予算額です。

※端数処理しているため、合計は符合しません。